

【増えるアライグマ】

県西部においてアライグマの生息域が徐々に拡大しています。今まで生息が確認されていなかった浜田市弥栄町や金城町で初めてアライグマが捕獲され、江津市でも約10年ぶりに目撃されています。

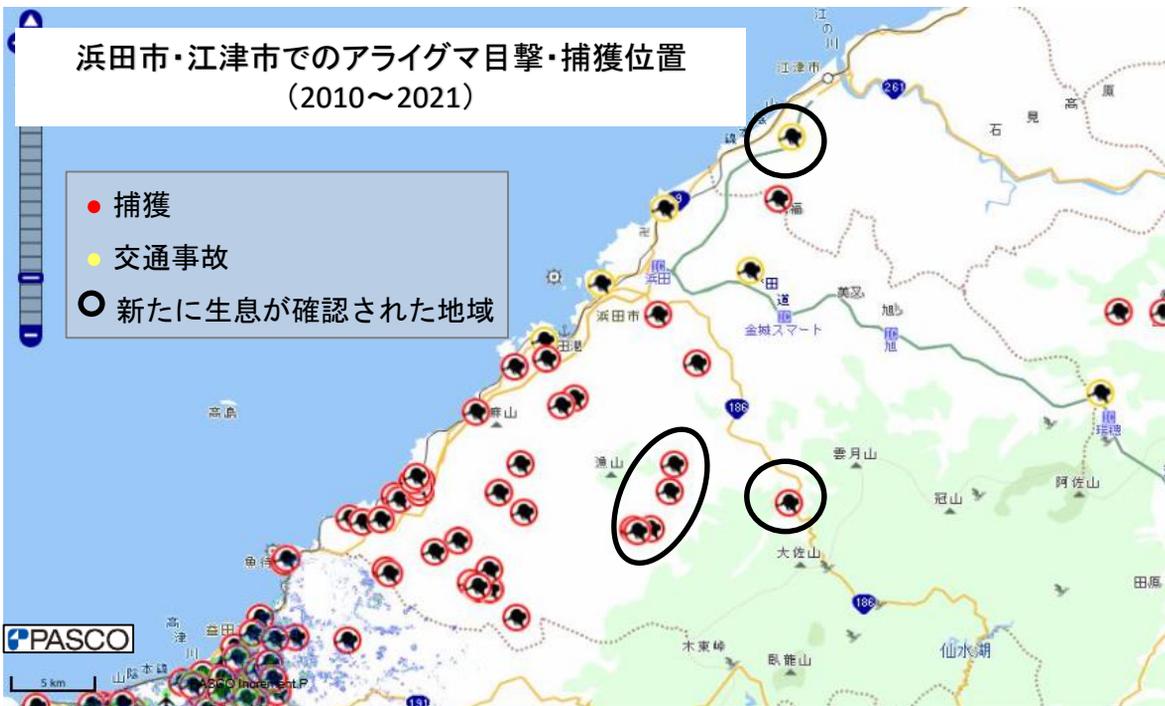
当センターではイノシシ対策講習会等の機会を利用して、アライグマの見た目や被害の特徴を説明し、注意喚起を行っています。アライグマは農作物被害だけでなく、家屋侵入など、一般の方にも関係する被害を発生させます。そのため、農家の方に限らず、広くアライグマへの関心を高める働きかけをしています。

【身近に潜むアライグマ】

アライグマは特定外来生物に指定されており、根絶が最終目標です。夜行性であり、アライグマの存在があまり知られていないことから、目撃情報が集まりにくい現状があります。目撃情報があった地点にすぐに捕獲オリを置くことが、捕獲率の上昇、生息域拡大を防ぐことにつながります。生息域の拡大を防ぎ、増殖を防ぐためには**早期の捕獲対策が必要**です。初めて生息が確認された弥栄町や金城町では、地域の皆様からの目撃情報がきっかけとなり、迅速な対応をとることが出来、捕獲に成功しています。アライグマを見かけたら下記までご連絡ください！！

西部農林水産振興センター林業振興課 電話：0855-29-5604

アライグマ詳細についてはこちら→「アライグマを見かけたらご連絡を」
R2.6林業部トピックス「アライグマ、浜田で勢力拡大中！！防ぐなら今のうち」
R3.2林業部トピックス「アライグマ、浜田市内で生息域拡大中！」



⚠️ アライグマを見かけたらご連絡を ⚠️

農作物、家屋に被害が出る可能性があります

〈アライグマの特徴〉

- ・顔はタヌキに似ているが、尾にしま模様がある。
- ・長い5本の指があり、柵や柱なども器用に登る。



〈農業被害〉

- ・スイカに丸い穴があいていて、中身がない。
- ・ブドウ、桃、柿などの果樹に爪あとがついている。
- ・ブドウを房の上から食べられている。

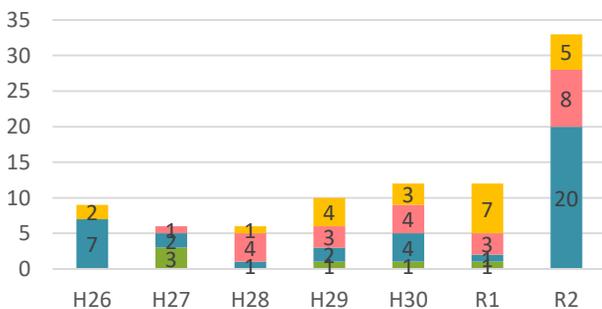
〈家屋侵入被害〉

- ・屋根裏に犬のフンのようなものがたくさんある。
- ・天井に大きな白いシミができています(糞尿被害)。
- ・柱に釘でひっかいたような深さの爪跡がある。
- ・池の金魚やコイ、カメが食べられた。

※アライグマは伝染病を持っている可能性がありますので、むやみに近寄らず西部農林水産振興センターや市役所にご連絡下さい。

アライグマ捕獲数の推移

■ 不明 ■ オス ■ メス ■ 子



- ・令和2年度は過去最多、例年の約3倍のアライグマが捕獲された(33頭)。
- ・今まで捕獲されたことのなかった旧浜田市、弥栄町、金城町でも次々目撃・捕獲あり。
- ・江津市でも約10年ぶりに目撃情報あり。
- ・R3/9/1までに、すでに18頭を捕獲(昨年を上回るペース)。

迅速な情報提供が増加を防ぎます。姿や痕跡を見かけたらご連絡をお願いします！
 島根県 西部農林水産振興センター 林業振興課：0855-29-5604